

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成26年度上期)

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	1		2		3	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	J-SHISの運用・管理及び高度化等支援業務		XバンドMPLレーダー運用支援作業		ケーブル式海底地震観測施設の海岸中継局装置の保守点検	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社		株式会社グローバルオーシャンディベロップメント		NECネットエスアイ株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年12月27日 入札公告		平成26年2月19日 入札公告		平成26年2月14日 入札公告	
	平成26年2月21日 資格審査資料等×切		平成26年3月7日 資格審査資料等×切		平成26年2月28日 資格審査資料等×切	
	平成26年2月27日 開札		平成26年3月20日 開札		平成26年3月17日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	4		5		6	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	データ収録及び地震波入力装置保守		メールサーバシステムの保守		リアルタイム地震被害推定システムの運用・管理支援業務	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ツクバリカセイキ株式会社		キヤノンITソリューションズ株式会社		三菱スペース・ソフトウェア株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月10日 入札公告		平成26年2月14日 入札公告		平成26年2月10日 入札公告	
	平成26年2月27日 資格審査資料等×切		平成26年2月28日 資格審査資料等×切		平成26年2月26日 資格審査資料等×切	
	平成26年3月12日 開札		平成26年3月14日 開札		平成26年3月13日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	7		8		9	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	海底地震津波データ処理システム運用及び管理支援業務		海底地震津波観測網データ受信・蓄積および震源決定処理システム等に係る運用保守		観測データ処理システムに係る運用及び監視業務等	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社		株式会社エヌ・ティ・ティ・データCCS		日本コムシス株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年1月31日 入札公告		平成25年12月27日 入札公告		平成25年12月27日 入札公告	
	平成26年3月3日 資格審査資料等×切		平成26年2月21日 資格審査資料等×切		平成26年2月21日 資格審査資料等×切	
	平成26年3月28日 開札		平成26年2月28日 開札		平成26年2月28日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	官報で公表	○	官報で公表
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	10		11		12	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	強震計の保守・点検及び記録回収		空調機等中央監視制御設備保守点検		高感度地震観測網データ処理サーバー等の保守	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社東京測振		東テク株式会社		伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月14日 入札公告		平成26年2月10日 入札公告		平成26年2月10日 入札公告	
	平成26年3月3日 資格審査資料等×切		平成26年2月27日 資格審査資料等×切		平成26年2月27日 資格審査資料等×切	
	平成26年3月18日 開札		平成26年3月13日 開札		平成26年3月12日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	13		14		15	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	高感度地震観測網データ蓄積ディスク装置および公開システム用装置の保守		財務会計システムのソフトウェア保守等		所内LANネットワーク機器保守	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京コンピュータサービス株式会社		神田通信機株式会社		株式会社日立製作所	
入札経緯及び結果	平成26年2月10日 入札公告		平成26年2月14日 入札公告		平成26年2月17日 入札公告	
	平成26年2月27日 資格審査資料等×切		平成26年2月28日 資格審査資料等×切		平成26年3月5日 資格審査資料等×切	
	平成26年3月13日 開札		平成26年3月20日 開札		平成26年3月18日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	16		17		18	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	雪氷防災実験棟のオペレーション		全国地震動予測地図作成等支援業務		全国津波ハザード評価支援業務	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東光計測株式会社		清水建設株式会社		津波ハザード評価支援業務 応用地質株式会社・国際航業株式会社・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社共同提案体	
入札経緯及び結果	平成26年2月21日 入札公告		平成25年12月27日 入札公告		平成25年12月27日 入札公告	
	平成26年3月7日 資格審査資料等不切		平成26年2月21日 資格審査資料等不切		平成26年2月21日 資格審査資料等不切	
	平成26年3月17日 開札		平成26年2月27日 開札		平成26年2月27日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	官報で公表	○	官報で公表
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	19		20		21	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	地下構造モデル作成等に関する地震動予測地図作成支援業務		地震リスク評価等支援業務		複合機の保守および消耗品の供給	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	応用地質株式会社		応用地質株式会社		富士ゼロックス株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年12月27日 入札公告		平成25年12月27日 入札公告		平成26年2月28日 入札公告	
	平成26年2月21日 資格審査資料等×切		平成26年2月21日 資格審査資料等×切		平成26年3月12日 資格審査資料等×切	
	平成26年2月27日 開札		平成26年2月27日 開札		平成26年3月24日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	官報で公表	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	22		23		24	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	複合機の保守および消耗品の供給(データセンター棟)		硫黄島の火山観測設備等の保守点検		硫黄島の地震活動集中記録装置保守点検	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス株式会社		株式会社拓和 東京支店		日本アビオニクス株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年3月7日 入札公告		平成26年2月7日 入札公告		平成26年2月7日 入札公告	
	平成26年3月19日 資格審査資料等×切		平成26年2月21日 資格審査資料等×切		平成26年2月21日 資格審査資料等×切	
	平成26年3月26日 開札		平成26年3月4日 開札		平成26年3月4日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	25		26		27	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	機動観測用孔内広帯域地震計		中深層地震観測装置更新		震源モデルデータの作成支援業務	
契約締結日	平成26年4月30日		平成26年5月2日		平成26年5月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	クローバテック株式会社		株式会社OCC		清水建設株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年4月4日 入札公告		平成26年3月6日 入札公告		平成26年4月11日 入札公告	
	平成26年4月18日 資格審査資料等×切		平成26年4月25日 資格審査資料等×切		平成26年4月25日 資格審査資料等×切	
	平成26年4月30日 開札		平成26年5月2日 開札		平成26年5月15日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	官報で公表	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	28		29		30	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	長周期地震動計算支援業務		長周期地震動に関する事例等の収集・分析支援業務		東日本大震災における建物被害状況広域調査	
契約締結日	平成26年5月15日		平成26年5月16日		平成26年6月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研株式会社		株式会社小堀鐸二研究所		株式会社パスコ 本社営業部	
入札経緯及び結果	平成26年4月15日 入札公告		平成26年4月14日 入札公告		平成26年5月9日 入札公告	
	平成26年4月30日 資格審査資料等×切		平成26年4月30日 資格審査資料等×切		平成26年5月23日 資格審査資料等×切	
	平成26年5月15日 開札		平成26年5月16日 開札		平成26年6月5日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に応札者がなかったため	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	31		32		33	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	富士火山観測網テレメータ装置の保守・点検及び無線局登録点検		伊豆大島の火山観測施設の保守点検		富士山の地殻活動観測装置等定期点検	
契約締結日	平成26年6月19日		平成26年7月3日		平成26年7月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	明星電気株式会社		株式会社ミットヨ テクノサービス事業本部		株式会社ミットヨ テクノサービス事業本部	
入札経緯及び結果	平成26年5月26日 入札公告		平成26年6月6日 入札公告		平成26年6月6日 入札公告	
	平成26年6月12日 資格審査資料等×切		平成26年6月20日 資格審査資料等×切		平成26年6月20日 資格審査資料等×切	
	平成26年6月19日 開札		平成26年7月3日 開札		平成26年7月3日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	34		35		36	
入札及び契約方式			最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	独立行政法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センターで使用する電気		官民協働危機管理クラウドシステムの通知機能の拡張		岩木山ほか降積雪観測機器点検	
契約締結日	平成26年7月4日		平成26年7月9日		平成26年7月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	東北電力株式会社		株式会社日本技研プロフェッショナルアーキテクト		東光計測株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年6月10日 入札公告		平成26年6月10日 入札公告		平成26年6月20日 入札公告	
	平成26年6月26日 資格審査資料等×切		平成26年6月25日 資格審査資料等×切		平成26年7月2日 資格審査資料等×切	
	平成28年7月4日 開札		平成26年7月9日 開札		平成26年7月10日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	37		38		39	
入札及び契約方式	最低価格方式		最低価格方式		最低価格方式	
契約の件名及び数量	四国西部における機動的地震観測		サイリスタ整流装置基板等の交換		強震計更新に伴うセンターシステム側正常性確認作業	
契約締結日	平成26年7月18日		平成26年8月28日		平成26年8月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	応用地質株式会社 計測システム事業部		山本産業株式会社		三菱スペース・ソフトウェア株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年6月13日 入札公告		平成26年7月25日 入札公告		平成26年7月29日 入札公告	
	平成26年7月2日 資格審査資料等〆切		平成26年8月8日 資格審査資料等〆切		平成26年8月21日 資格審査資料等〆切	
	平成26年7月18日 開札		平成26年8月28日 開札		平成26年8月29日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に応札者がなかったため	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	40		41		42	
入札及び契約方式	最低価格方式		公募		随契確認公募	
契約の件名及び数量	長周期地震動ハザード情報提供システムの検討支援業務		乗用自動車雇い上げ(兵庫タクシー)		つくばWAN回線提供サービス	
契約締結日	平成26年9月25日		平成26年4月1日		平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社		兵庫県タクシー事業協同組合		公益財団法人国際科学振興財団	
入札経緯及び結果	平成26年8月29日 入札公告					
	平成26年9月12日 資格審査資料等×切					
	平成26年9月25日 開札					
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	-	本件は、応募のあった全ての業者と契約を締結することを前提としている。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	-	"	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	-	"	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	官報で公表
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-		-	
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	43		44		45	
入札及び契約方式	随契確認公募		随契確認公募		随契確認公募	
契約の件名及び数量	海老名XバンドMPLレーダーの点検調整作業		三陸沖北部海底地震津波観測システム海底部機器敷設工事に係る予備用海底ケーブル等の船降ろし等作業		実大三次元震動破壊実験装置サーボ弁交換作業	
契約締結日	平成26年4月1日		平成26年4月1日		平成26年7月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱電機株式会社 東京支社		日本電気株式会社		三菱重工株式会社 機械・設備システムドメイン 油圧・機械事業部	
入札経緯及び結果						
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-		-		-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	46	
入札及び契約方式	随契確認公募	
契約の件名及び数量	雪氷防災実験棟特殊実験設備17年半点検整備	
契約締結日	平成26年8月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社東洋製作所	
入札経緯及び結果		
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求め。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。